

2018年度特定非営利活動に係る事業報告書
2018年4月1日～2019年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

「第41回習志野第九演奏会」は習志野文化ホールの改修工事・閉館の影響で、初めて年末開催ではなく1月の開催となった。千葉交響楽団との共演を、習志野文化ホールおよび習志野市芸術文化協会と共催し、習志野市の支援のもとに取り組んだ。指揮者には若手のホープ海老原光氏を起用。冒頭に「習志野市歌」を演奏。さらにベートーヴェン作曲の「合唱幻想曲」を、ピアニストに合唱団練習ピアニストである正住真智子氏を起用し4年ぶりに取り組んだが「合唱幻想曲とはこんなに良い曲だったのか」との高い評価をいただいた。ソリストには「合唱幻想曲」「第九」とも若手を起用。海老原氏の情熱溢れる明確な指揮で聴衆を引きつけ、大変好評であった。若手ソリスト達の歌声も素晴らしく、「完成度の高い感動的な演奏会だった」とのたくさんの声を頂いた。

また、賛助会員とボランティアによる会場運営についても大変好評であり、気持ちの良い演奏会であったとの声を多くいただいた。

国際交流活動として、10月14日に習志野ドイツフェアにてドイツの曲を中心に有志14名による男声合唱を行った。また11月18日には船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」等の男声合唱を県立千葉女子高校音楽部と共演した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、「第37回徳島鳴門第九演奏会」、「第25回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ」での高校生との共演、また「第35回国技館5,000人の第九コンサート」に参加した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第41回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2018年8月26日～1月20日	習志野文化ホール	268人	演奏会聴衆(一般市民)1,203人	8,417
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	習志野ドイツフェア2018にてドイツ曲中心の合唱	2018年10月14日	モリシア前公園	14人 男声合唱	演奏会聴衆(一般市民)150人	30
(3) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」合唱	2018年11月18日	船橋市習志野霊園	20人 男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者100名	0
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第37回徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2018年6月2日～3日	鳴門市文化会館他	24人	演奏会聴衆(一般市民)2,600人	853
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	「第25回全国高等学校選抜オーケストラフェスタ」第九4楽章へ会員派遣	2018年12月29日	日本青年館ホール	74名	演奏会聴衆(高校生および家族等)1,500人	0
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第35回「国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2019年2月24日	両国国技館	26人	演奏会聴衆(一般市民)5,000人	198